

【大阪・関西万博】会場外駐車場（尼崎地区）検討に係るQ&A  
（令和4年5月30日時点で事業者を確認した考え方）

Q1 尼崎市船出地先が会場外駐車場の予定地になったのは何故か？予定地での駐車場整備は決定しているのか？

A1 「会場外駐車場」は、アクセス性の観点から、会場からおおむね15km圏内において、土地面積、接道条件、高速ICへのアクセス性等を総合的に勘案し複数の予定地が選定されています。尼崎市内の予定地は主に阪神地域以西からの来場者の受け入れを目的として選定されたものです。

なお、駐車場の整備内容については、今後の交通影響や環境影響の検討結果を踏まえ、事業者において最終決定される予定です。

Q2 設置する駐車場の規模（駐車台数）は決定しているのか？

A2 自家用車での来場需要予測及び想定している土地使用範囲から設定されていますが、これから実施される交通影響や環境影響の検討結果を踏まえ、事業者において最終決定される予定です。

Q3 予定地周辺の現状の交通状況を認識しているのか？当該地へのアクセスルートをどのように考えているのか？

A3 これまでに交通量調査が実施され現状の交通状況を確認しています。主たるアクセスは近隣に位置する阪神高速5号湾岸線尼崎東海岸出入口の利用が考えられますが、具体の誘導経路や案内方法については今後の交通影響や環境影響の検討結果を踏まえ、事業者において最終決定される予定です。

Q4 会場と駐車場を結ぶパークアンドライドバスの運営時間や頻度、駐車場の開場・閉場時間は？

A4 パークアンドライドバスと駐車場の具体的な運用方法については、万博会場のゲート開場時間（9時～22時予定）のほか、交通影響の検討結果等も踏まえ、今後事業者において決定される予定です。

Q5 住民説明や意見募集はあるのか。

A5 事業者が環境調査と対策案のとりまとめを行った後に、関係地域を対象とした住民説明や意見募集を行う予定です。

事業者：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

以上